

令和七年三月十四日提出
質問第一一〇号

対米開戦は誤った国策だったのか否か等に関する質問主意書

提出者
長妻
昭

対米開戦は誤った国策だったのか否か等に関する質問主意書

平成十八年六月五日に私が提出した質問主意書に対し、以下のような答弁（内閣衆質一六四第三〇四号）を得た。

（質問）村山談話の「わが国は、遠くない過去の一時期、国策を誤り」とある部分の「国策を誤り」とは、具体的には、どのようなことを指すのか。誤った国策とは例えば、対米開戦は含むのか、否か。

（答弁）お尋ねの「国策を誤り」については、個々の行為に対する評価等をめぐり様々な議論があるところ、政府として、その原因を含め、具体的に断定することは適当でないと考える。

そこでお尋ねする。

一 現在でも内閣は、先の対米開戦について、村山談話にある、誤った国策であるのか否か、は判断できないという立場なのか。

二 内閣は、今後、先の対米開戦という国策は間違っていないかった、という見解を持つこともあり得るのか。

三 戦後八十年、石破内閣は先の昭和の戦争の総括をするつもりはあるのか否か。

右質問する。